

たんぽぽつうしん

令和5年9月29日 発行

新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に変更され、数年に渡り制限されてきた活動にも少しずつ動きが出てきました。地域の方々との交流も感染症予防対策に気を付けながら徐々に再開しました。今回はそんな活動の様子を中心にお届けします。

フラダンス交流会

4年ぶりにフラダンス交流会を開催することが出来ました。利用者さんも職員もワクワクしながら飾りやお礼の品など、準備を進めました。

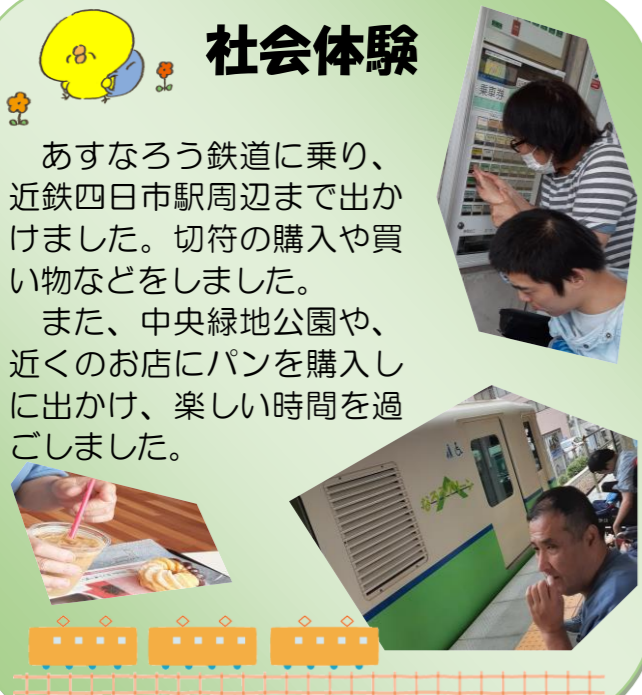
当日は自ら選んだ衣装や花の首飾りを身に着け、楽器で盛り上げたり一緒に踊ったりして楽しみました。久しぶりの再会に、利用者さんとボランティアの皆様双方に嬉しい笑顔の花が咲いていました。



社会体験

あすなろう鉄道に乗り、近鉄四日市駅周辺まで出かけました。切符の購入や買い物などをしました。

また、中央緑地公園や、近くのお店にパンを購入しに出かけ、楽しい時間を過ごしました。



地域清掃

たんぽぽのゼッケンを着用し、日頃から活動の一環で歩いている施設周辺道路の清掃を行いました。

これからも実施していく予定です。

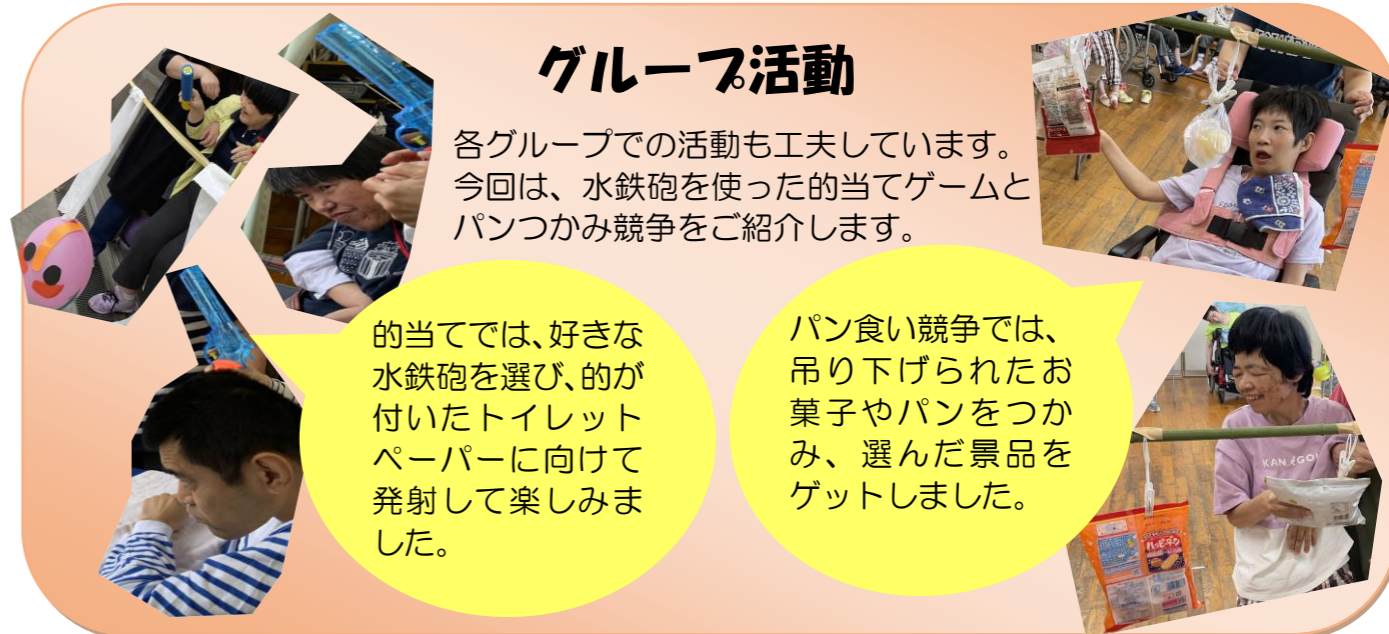


グループ活動

各グループでの活動も工夫しています。今回は、水鉄砲を使った的当てゲームとパンつかみ競争をご紹介します。

的当てでは、好きな水鉄砲を選び、的が付いたトイレトペーパーに向けて発射して楽しみました。

パン食い競争では、吊り下げられたお菓子やパンをつかみ、選んだ景品をゲットしました。



ボランティア募集

たんぽぽでは、一緒に楽しく過ごして頂けるボランティアさんを募集しています。初めての方も大歓迎！ご興味のある方はぜひ下記までご連絡ください。

～今までのボランティア例～
生活支援・イベント手伝い・アルミ缶寄付・フラダンス・合唱・本朗読・ピアノ演奏 など

本朗読の様子



新規職員紹介

初めまして。7月からお世話になっています。

私にも障害のある息子がいます。親御さんの大変さに共感しつつ、子どもさんへの溢れる愛情に毎日感動しています。まだまだ半人前の私ですが、利用者さんの笑顔を見る度に励まされています。早く皆様のお役に立てるようがんばります。よろしくお祈りします。

1グループ 森千明

編集後記

今号は、少しずつ制限の解かれた活動の様子を中心にお届けしました。数年ぶりの再会や活動も多く、感覚を思い出しながら楽しむ様子がみられました。上記の様にボランティアさんを募集できるようになったことも嬉しく感じています。まだまだ気を付けて過ごさねばなりません。感染症対策や体調管理をしっかり行って、日々の生活を豊かにしていきたいと思っています。



発行 障害者自立支援施設たんぽぽ
〒510-0943
四日市市西日野町4070-1
TEL:059-322-5567
FAX:059-321-8561
Eメール: tanpopo@m5.cty-net.ne.jp